

# 外国語科 授業改善推進プラン

## 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

- (1) 成果
- 月の名前や数字、季節、天候など、日常で使用する単語を学習の初めに毎時間行うことで定着を図れた。
- 話型や文型を見て分かるように示すことで、安心感をもって英語で表現する児童が増えてきた。
- (2) 課題
- 自分から教師や友達に英語で話しかけ、自信をもって発言したり表現したりすること。
- 大文字や小文字を使い分け、罫線に正しく英単語や簡単な文を書くこと。

## 2 観点ごとの実態・学習効果測定結果の分析

	5 年	6 年
知識・技能	・月の名前や数字、季節、天候など、日常で使用する単語は理解できている。アルファベットを書く経験が少なく、大文字と小文字を書き分けることが苦手な児童がいる。	・目標値とほぼ等しい。 ・身の回りのものや、色、数字といった簡単な英単語の意味を理解している児童が多い。
思考・判断・表現	・質問されたことに簡単に答えたり、発音を繰り返して練習したりすることができる。 ・積極的に表現することに個人差がある。	・目標値とほぼ等しい。 ・日常生活に関する対話を聞き分けることができているが、発音したり表現したりすることが苦手な児童が多い。
主体的に学習に取り組む態度	・英単語を使ったゲームやチャンツに取り組むことができる。 ・友達と英語で楽しみながら会話しようとすることができる。	・目標値とほぼ等しい。 ・英単語を使ったゲームには意欲的だが、歌や会話で表現することに恥ずかしさや苦手意識を感じている児童が多い。

## 3 課題と授業の改善策

		5 年	6 年
課題	知識・技能	○アルファベットの文字や単語、簡単な文を書くこと。	○基本的な質問を聞き取り、簡単な英語で答えること。 ○大文字や小文字を使い分け、罫線に正しく英単語や簡単な文を書くこと。
	思考・判断・表現	○質問されたことに適切に答えられる表現を考えて、発話すること。	○相手に聞き取りやすい声の大きさとで表現すること。
	主体的に学習に取り組む態度	○自分から教師や友達に英語で話しかけようとする事と。	○自分から教師や友達に英語で話しかけ、自信をもって発言したり表現したりすること。
授業	知識・技能	○カードやワークシートを活用し、書く練習を繰り返し行う。	○曜日、天気などの基本的な質問に答える機会を毎時間設け、知識の定着を図る。 ○発表原稿など簡単な英文を書く機会を設け、書く練習を繰り返し行う。

の改善策	思考・判断・表現	○話型や文型を提示し、発言の仕方や内容を繰り返し練習させ、取り組ませる。	○声を出す習慣を身に付けさせるために、簡単な英単語やあいさつなど全員で声を出せる機会を多く設ける。 ○話型や文型を提示し、発言の仕方や内容を繰り返し練習させ、取り組ませる。
	主体的に学習に取り組む態度	○英語で話すことへの抵抗感を減らして主体的にコミュニケーションを図り学習に臨めるよう、教師も積極的に英語で話しかける。	○安心して英語表現に取り組める場を設けるように、班や友達同士で活動する場面を増やす。